

課目名： エステティック 脱毛 課目コード：F310

単位名： 美容科 エステティック（ウォームワックス、ホットワックス）

2単位(60単位時間)

開講時期：2学年(前期)

担当教員：小林由佳 藪田恵津子 小西充子

●課目授業の目的と学生の達成目標：

厳格な衛生的施術の配慮をしつつ適切で効率的なワックス脱毛法を提供するのに必要な知識及び技術を備える

・顧客の安全と保護のために払う注意・毛について定義し、毛の機能、発毛部位、組成及び種類を記述する

・ホット(ハード)とストリップ(ソフト)ワックス脱毛の間の本質的相違を説明する。・脱毛法の適応及び禁忌事項、適応、利点を理解する

●成績評価の方法：

筆記試験・合格点70点以上・筆記試験追試・実技試験・実技時間においての実践でのチェック・口頭試問

●教材・ならびに教育方法：

選択授業購入教材・共同購入粧剤使用

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等：

●この課目の今後の展開

CIDESCO試験対応

●備考

脱毛 60時限

回	時限	授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1～2	4	ウォームワックス理論、・脱毛の種類・ウォームワックスの目的と効果・内容成分・禁忌事項・アフタートリートメント・ホームケア・消毒・イングロヘアの処理・手順	
3～4	4	ウォームワックス理論、デモンストレーション・準備物の説明・温度の確認・塗布方法・後処理法・ツイーピング方法	
5～6	4	相モデル実習、・ベットメイキング・ワゴンセッティング・下肢の実技レッスン・時間の意識	
7～10	8	ウォームワックス実技試験、・ベットメイキング・ワゴンセッティング・時間の意識・技術全般の確認・接客・口頭試問・アフターケア	
11～12	4	ウォームワックス実技試験、・ベットメイキング・ワゴンセッティング・時間の意識・技術全般の確認・接客・口頭試問・アフターケア	
13～14	4	ホットワックス理論 ホットワックスの目的と効果・禁忌事項・手順	
15～16	4	相モデル実習 (ホットワックス)・手順・腋・ビキニライン・・・	
17～18	4	相モデル実習(ホット・ウォームワックス) タイム測定、口頭試問(下肢・腋・ビキニライン)・試験対応形式	
19～20	4	相モデル実習(ホット・ウォームワックス) タイム測定、口頭試問(下肢・腋)・試験対応形式	
21～22	4	相モデル実習(ホット・ウォームワックス) ベットメイキング・ワゴンセッティング・下肢の実技レッスン・時間の意識・手順・腋・ビキニライン	
23～30	16	相モデル実習(ホット・ウォームワックス) タイム測定、口頭試問試験対応形式・ワゴンセッティング・時間の意識・技術全般の確認・接客・アフターケア	

